



# ため池と農村公園の保全を通じた地域住民との交流

平地農業地域

## たじ 田治きらめきの里協議会（福井県福井市）

- 平成18年に経営体育成基盤整備事業によりため池の整備が行われたことをきっかけに、地域が一体となった地域づくりや施設管理を行うため、多面的機能支払交付金の取組みを開始。
- また、ため池と併せて整備された農村公園は、「田治きらめきの里」として地元で親しまれ、地域内外の方の散策道にもなっていることから、多くの人々がため池、農村公園を訪れている。
- 地域ぐるみの維持管理体制を構築し、非農業者が活動に参加するとともに、地域外からの来訪者があることで積極的な活動に繋がっている。

## 【地区概要】

- 取組面積 92ha（田92ha）
  - 資源量  
水路22.5km、農道 4.1km、  
ため池 1箇所
  - 主な構成員  
農業者、自治会、土地改良区
  - 交付金 約4.4百万円(R1)
- 農地維持支払  
資源向上支払(共同)

## 活動前の状況や課題

- 平成18年に県営事業でため池と、それに併せ、ビオトープ等の農村公園が整備された。
- 水路やため池等の農業用施設は農家組合等で維持管理を行っていたが、日当が出せず労力確保に苦労していた。
- 農業者が減少していく中、受益者だけでため池の日常点検や維持管理をしていくのが困難な状況にあった。



## 課題

農村公園を活用した景観形成活動や生態系保全活動に取組むことで、非農業者の参加を促し、維持管理労力の確保を目指すため  
**地域ぐるみによる維持管理体制が必要**



地区の全景



ため池の全景

## 取組内容

- 維持管理を地域全体で協力して行うため、土地改良区が中心となって自治会、農家組合、用水組合に声をかけ、説明会を開催。
- 県営事業が完了したことを機に5つの自治会と土地改良区等で活動組織を設立し、取組を開始した。
- 自治会に活動への参加を依頼し、地域の非農業者の参加による、ため池の草刈りや土砂の堆積状況調査、ため池周辺の環境維持活動を実施。
- ため池と併せ整備された農村公園では、女性の会(いざあうらの会)による景観植栽等を実施。
- ため池への関心を深めてもらうため、地域の子供達とため池の生き物調査を実施。

【管理体制整備の流れ】

地域の農家組合でため池を維持管理

自治会へ本交付金への参加を声かけ



地域ぐるみによるため池管理体制を整備



労働力の確保・きめ細やかな維持管理が可能に



ため池の生き物の調査



農村公園の清掃活動

## 取組の効果

- 活動に対して日当を支払うことができるようになり、活動への参加者が増加したことで労力確保に繋がった。また、土砂の堆積状況調査などきめ細やかな管理にも繋がった。
- 多面的機能支払の活動を通じて、受益者のみならず、多くの地域住民が参加してため池や農村公園の維持管理を実施できた。
- 地域が一体となり取組んだことで、地域住民の交流の場として有効活用されている。(田治きらめきの里の名称が定着し親しまれている)
- ため池への農道や農村公園が、足羽川堰堤土地改良区連合が主催するウォークラリーのコースにも入っており、地域外の方が訪れることで、保全管理活動を実施するモチベーションアップに繋がっている。



田治きらめきの里案内看板



地域のウォークラリーに訪れた人々